

瑞穂っ子だより

瑞穂小学校新聞 第5号
平成26年7月18日(金)

～ かしこく やさしく たくましく ～

夏休みを有意義に

いよいよ夏休みが始まります。学校では学年に応じて1学期を振り返り、一人ひとりが1学期でどれほど成長できたのか、また、2学期に向けしなければならないことは何なのかについて確認し、夏休みにのぞみます。

夏休みの41日間はみんなに平等に与えられた時間です。どのような過ごし方をすればいいか、ご家庭でも話し合っ悔いの残らない夏にしたいですね。

7月の学校の様子を紹介します。

7月4日(金) 防犯講習会

P T A生活指導委員会のお世話で防犯講習会が行われました。

羽咋警察署より、三島署長様、北濱生活安全課係長様にお越しいただき、不審者対応や交通事故にあわないための心構えなどについてお話していただきました。夏休みを控え、参加された保護者の皆さんは真剣に聞いておいでました。

この会に先立ち、5月に金沢市の小学校で起きた運動会刃物乱入事件を教訓に、防犯抑止効果をねらって、防犯パトロール用ののぼり旗が贈られました。今後は、子ども達の安全を守る活動に活用させていただきます。

7月7日(月) 学校訪問

石川県教育委員会中能登教育事務所、羽咋市教育委員会からたくさんのお客さまが子ども達の学習の様子を見にこられました。七夕のこの日、児童玄関には大きな笹に、子ども達が思い思いの願いを書いた短冊を飾り、お客様をお迎えしました。

学習の様子を見られたお客さま方からは、明るく元気なあいさつと、授業で自分の考えを一生懸命に発表している姿が素晴らしいというお褒めの言葉をいただきました。今後は、学年に応じて段階的に、授業で学んだことを生活の場面で活かせる力を身に付けてほしいという課題もいただきました。貴重なご助言を今後の学力向上の指針として、2学期も職員全体で力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。



玄関に飾られた笹飾りとのぼり旗

7月15日（火） 県民一斉防災訓練（「シェイクアウト いしかわ」）



石川県全体の学校や公共施設、企業などを単位として行う防災訓練に瑞穂小学校も参加しました。もともとはアメリカで始まった一斉防災訓練ですが、この活動は、地震発生時の行動を確認し、県民全体で防災への心構えを強化することを目的としています。東日本大震災や能登沖地震など大きな地震災害時の記憶が薄れかかった今だからこそ、防災意識を再度確認するよい機会と捉え、命を守る行動の大切さについても各教室で考えました。

7月16日（水） 通学路クリーン作戦

雨が心配されるお天気でしたが、子ども達は、日頃通っている通学路やバス停、地元の会館周辺の清掃活動を行いました。この活動を通してボランティア精神を高めるとともに、自分たちも地域の一員として貢献することができるという自信や、地域への愛着心を育ててほしいと願っています。



この日は、お迎えにこられたお家の方や、バスの運転手さんも一緒に手伝ってくださいました。ありがとうございました。

～ 老人会の皆さまへ感謝の気持ちを届けました ～

前号でご紹介した、6月13日の老人会のみなさんによる除草作業の後、児童会環境委員の呼びかけで子ども達は老人会の皆さまへお礼の手紙を書きました。「老人会の皆さんのおかげで毎日、気持ちよく学校に通うことができます。」や「お身体に気をつけてください。」など、感謝の気持ちや思いやりの気持ちがどの文面からも感じられました。

現在は富永公民館、柳田町会館に掲示していた
だいています。（千路町会館には6月中に掲示していただきました。）



元気に9月が迎えられますように

夏休み中の生活リズムの管理をご家庭でお願いします。学校では、ラジオ体操の練習も行い、夏休みの生活面の諸注意も伝えました。夏休みは楽しみですが、つつい夜更かし、朝寝坊をしがちです。一度、生活リズムが崩れると、9月に入ってもなかなか体調が戻らず新学期を元気いっぱい迎えることができなくなるかもしれません。補充学習やプールなども利用し、生活の崩れや体調不良が出ないようによろしくをお願いします。

また、交通安全にも十分注意するよう、ご家庭でも声かけをお願いします。



1学期、本校の教育活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。